



草刈り作業

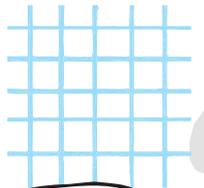


まちおこしの スパイス

地域おこし協力隊



蜜蜂の様子を確認中



いな がき ひろ み
稲垣博実 隊員
60歳。神奈川県より移住。



美味しい栗作りを
頑張ります

昨年10月に着任し、協力隊2年目に入りました。

私は、農業経験が全く無く、農業の「の」の字も分らない状況からのスタートでしたが、農業公社の方々の支援の下で、栗について辛抱強く指導して下さる2名の職員さんと一緒に栗畑で汗を流しています。

栗の収穫最盛期の着任だったため、着任早々は、17haの公社の栗園場から毎日約100kgの栗の集荷及び搬送を行う日々でした。



栗園場・栗の花が満開

また、これらの作業の他にも栗の選別なども行っていました。

その成果として、昨年度は良品栗を10トンあまり出荷できました。

収穫後からは栗園場の草刈り、老木の伐採、剪定、植栽、防除等を行い、休む間もなく、奔走しています。

これらの作業を根気強く行うことで、笠間の美味しい栗作りに貢献したいと思っています。

私は焼栗と栗ご飯が大好きなので、今年の栗の収穫時期がとも待ち遠しいです。

また、4月から西洋蜜蜂の飼育も始めました。

この蜜蜂は笠間の栗の花から美味しい栗蜜を運んでくれます。

この栗蜜を少しでも笠間の栗のPRに繋がればと考えています。

今後ともよろしくお願ひします。

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

フェイスブックもご覧ください | Facebook▶ <https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】秘書課(内線224)